



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。
《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。
《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp
※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



PN.Y・KB さん



北野 有王衣 さん



島崎 由那 さん

▼小学6年生の写真(前列右から4番目)。旧校舍北側で撮った卒業写真は思い出の一枚です。



まちへのラブレター

皆さんからの便りをご紹介します。

ど くしよの秋、私の大すきな本は「いいからいいから」と「サルくんとフタさん」です。その理由は「いいからいいから」はやさしくていい本です。「サルくんとフタさん」はかなしくてやさしい本です。だからみんなに見てほしいと思ってお便りしました。みんなでよんでください。「よんでねー」
(浦尾・Hちゃん)

Hちゃん、本の紹介を一生懸命に書いてくれてありがとう。Hちゃんは本が好きなんですね。おすめの2冊、ぜひ皆さんも読んでみてくださいね。きつと、優しい気持ちになれるのでないでしょうか？御船町の図書館にもたくさんさんの本が揃っています。読書の秋、ステキな本に出会えるかもしれませんよ。
(広報担当)

毎 月の広報クイズを楽しみにしています。娘と一緒にクイズの答えを探すが、とても楽しくておもしろいです。
(上野・Hさん)

七 福神がシンボルの「やすらぎの丘」とても縁起が良いですね。今度ぜひ行ってみたいです。
(高木・Hさん)

う ちには孫がいないのでみふねっ子写真館は楽しみで見えています。
(木倉・Mさん)

読者の皆さんのさまざまな意見、いつもありがとうございます。一人でも多くの人に手に取って読んでいただける広報紙作りを心がけながら、広報紙をきつかけに、御船町をもっと好きになっていただけたらうれしいです。
(広報担当)

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の思い出を話してもらうコーナーです。

大好きなふるさと御船町



若葉保育園 本田 恵美子 主任保育士
(御船町御船出身・52歳)

私は、1丁目にあった御船のシンボル「めがね橋」のそばで育ちました。幼少時代は、四季折々の楽しみがたくさんありました。春は妙見坂の桜祭りを見に行ったり、夏は御船川で泳いだり、秋には写生大会で通学路に建っていた「白壁」の絵を描いたりしたものでした。先日、小学校時代の友達が東京から里帰りした時、同級生と40年前の話で盛り上がりました。当時の本町通りには、造り酒屋、八百屋、魚屋、お菓子屋、米屋、酒屋、靴屋、傘屋、時計屋、肉屋、本屋、映画館など、いろんなお店が軒を連ねていました。懐かしい商店街の記憶をたどりながら、時間を忘れて語り合いました。今年3月、御船小学校の校舎が新たに建て替えられました。私は旧校舎で1学年3クラス約100人と勉強や運動を楽しみました。時代は移り変わりますが、友達って何年経っても本当にいいものです。

文芸

短歌

物忘れを楽しむように会話する老いの集いは屈託もなし 市川 結子
冗漫の雨音消してコロコロと遊べる如く夕べの雷鳴 甲斐レイ子
なんとなくイエス・キリストとビン・ラディン肖像の二人肖像かなしも 金森 英子
命かけ部屋にとび込みしくつわ虫たからかに鳴くをそつと見守る 北村ヤヨイ
コスモスの繁みを抜けて来し猫が背に薄紅の花びらのせて 西梅 孝子
ひぐらしの鳴く音深山に沁み入りて八十路のわれも日暮れ泣きたし 平野 文江
軍服の写真凛々しい二十五歳わたしの父はイケメンでした 藤本 京子

俳句

返り花決して弱音を吐かぬ人 黒田 順子
秋の暮夕日真赤に西に入る 渡辺 澄江
願ってもない潤ひに大根蒔く 緒方 新
盆の月母の遺せしふみづくえ 緒方 宣子
峠まで松虫草に背押さる 常石 和子
連山は一枚の青天高し 渡辺ケイ子
小机を月に置きたる今宵かな 守田 律子

肥後狂句

不承不承 姑と暮らす羽目エなり 増永 笑和
出来上がり エビは衣で太つとる 平野 千鶴
がんばろう 隣人愛てやっぱある 島井 蘭
むずむず 祭り囃子が呼んでいる 江藤 お竜
ばかい合ア よか男でも思わんが 吉田 楽園
段々と 悪い癖まで姑に似 河地 ゆき
ばかい合ア 俺が俺がで落ちとらす 鈴木 千春

一般投稿

棚田の収穫励みて仰ぐ西の空 内村 孝子
主人の顔色も夕焼けと同じ 松岡 文江
亡夫植えし庭の楓も色着きてはるか天より笑みて見るらむ



宮川 妃菜子 さん



遠山 紀杏 さん



鶴野 翔太 さん